

7-283 ～ 7-288	ハラスメント相談シリーズ	7-283:相談担当者の心構えと基本スキル、7-284:初期対応のポイント 7-285:被害者ヒアリングの基本、7-286:加害者ヒアリングの基本 7-287:関係者ヒアリングの基本、7-288:難しいケースとタイプへの対応	21分 ～ 27分	付録 テキ スト あり
7-289	ビジネス電話対応シリーズ 対応の基本から クレーム対応まで	①会社の印象をよくするビジネス電話の基本 ●電話の受け方 ●電話のかけ方 ●携帯電話を使う時 ●良い印象を与える電話対応 ●電話対応シミュレーション	35分	ドラ マ解 説付 き
7-290	なくそう！ 職場に潜む心の病	傾聴法を取り入れて働きやすい職場に変えていった3つの事例を紹介し、職場の人間関係をよくするためには「いかに話せるか」よりも「いかに聞けるか（傾聴できるか）」の方が、重要なのであることを訴えます。 ・新入社員の男 ・女性が活躍できる職場へ ・板挟みになった課長	24分	ドラ マ解 説付 き
7-291	お互いを活かし合うための 人権シリーズ① 多様性入門	多様性とは、外国人、障害者、高齢者などの多様な価値を私たちが受け入れることと認識されていますが、集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それぞれの違いを認め合い、活かし合うことだということをテーマに据え、身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説した作品です。	27分	ドラ マ解 説付 き
7-295	多様性を尊重した 職場のコミュニケーションと人権Ⅱ 個に向き合い、伝え合う	企業で働くメンバーが、相手の“多様性”（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となってきています。相手の価値観や想いに目を向け、それを意識することで円滑で働き甲斐のある職場になるのです。企業の多様化が原因で発生する人権課題と解決のヒントを分かりやすく描くドラマ仕立ての教材です。	25分	ドラ マ解 説付 き
7-299	「違い」を「力」にするために ～職場のコミュニケーションのヒント～	「違い」を新しく「力」にしていくために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのか、1ルーツの違い、2障害者といろいろな性、3ハラスメント、4同和問題、5働きやすさと働きがい、という5つの事例で考えます。	26分	ドラ マ解 説付 き
7-300	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	35分	学 習 教 材
7-306	コントで学ぶ メディアと社会とわたし② フェイクでつくられる世界	コントを通じて情報社会の問題課題を楽しく学ぶことのできる作品です。「コント+解説」という構成になっており、本作品では「フェイクでつくられる世界」をテーマに3つの話（コント）が収録され、中央大学文学部社会情報学専攻の松田美佐教授が解説されています。活用例が紹介された「ユーズガイド」をPDFでダウンロードすることもでき、研修等にも適しています。	32分	ドラ マ学 習教 材
7-307	コントで学ぶ メディアと社会とわたし④ 災害時の心理とメディア	コントを通じて情報社会の問題課題を楽しく学ぶことのできる作品です。「災害時の心理とメディア」をテーマに3つの話（コント）が収録され文教大学情報学部メディア表現学科酒井信准教授が解説されています。活用例が紹介された「ユーズガイド」をPDFでダウンロードすることもでき、研修等にも適しています。	31分	ドラ マ学 習教 材
7-308	new! いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考える インターネットにおける人権	このDVDは、根拠のない誹謗中傷により、1999年から現在にいたるまでネット上で誹謗中傷を受け続けているタレントのスマイリーキクチさんの経験をもとにつくられた作品です。 現在、スマイリーキクチさんは、ネットの誹謗中傷の経験をもとに風評被害の実態やSNSの危険性、トラブル対処法などを全国で講演されており、被害者を作らないためには加害者を減らすことが一番であると考え、加害者を減らす活動に重点を置いて活動されています（2020年「インターネット・ヒューマンライツ協会」の代表就任）。そしてこの作品では、ご自身が受けた被害（事件）を通して、ネットの誹謗中傷と私たちがどう向き合っていくかを解説されています。	20分	学 習 教 材

人権 DVD 2023 研修向き

**貸出
無料**



四日市市人権センターでは、人権啓発のためのビデオ・DVDの貸し出しを行っています。
職場での研修や地域でお集りの際などにご活用いただき、身近な人権課題を知っていただきたいと思っております。

- **ご利用にあたって** □
- **貸出本数** 1回につき5本まで
 - **貸出期間** 貸出及び返却日を含め15日以内
 - **申込方法** 直接 人権センターへお越しいただくか、電話又はFAXでご予約ください。
 - **受取・返却** 直接 人権センターへお越しいただくか、お近くの地区市民センターでお受取り、ご返送ください。
(ご自宅等への郵送は行っていません)

**四日市市
人権センター**

開館時間 月～金 8時30分～17時15分
休館日 祝・休日、年末年始
所在地 〒510-0085 四日市市諏訪町2番2号
(総合会館7階)
電話番号 354-8609 / FAX 354-8611
E-mail jinkencenter@city.yokkaichi.mie.jp

**おすすめ DVD
作品紹介**

○人権センター所蔵の DVD の一部です。
○人気の高い作品の場合は、予約状況によって貸出期間の調整をお願いすることがあります。
○ご不明な点等はお気軽に人権センターにお問い合わせください。



番号	タイトル	内容	時間	形式
1-171	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」	16分	学習教材
1-176	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々	15分	
1-183	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第3巻 近代医学の基礎を築いた人々	17分	
1-184	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第4巻 明治維新と賤民廃止例	18分	
1-186	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第5巻 渋染め一揆を戦いぬいた人々	18分	
1-187	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第6巻 日本国憲法と部落差別	17分	
1-190	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第7巻 水平社を立ちあげた人々 人間は尊敬すべきもの	17分	
1-191	シリーズ 映像でみる人権の歴史	第8巻 人と皮革の歴史	19分	
1-193	古代の身分と差別 考えてみよう差別の歴史①	DVDの内容は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考えることが出来るものです。この第1作目は、人類誕生から律令制崩壊とケガレ観の発生までの歴史が取り上げられています。	24分	学習教材
1-194	new! 想いの”架け橋”になる 公正採用選考のために	応募者はいきいきと働けるより良い職場を求め、企業は優秀な人材を採用して思い切り働いてもらいたい。その両者をつなぐ採用選考の場においては、応募者の人権を尊重し、広く門戸を開くことは大切です。また、適性と能力をはかる適切な評価基準をつくることも重要です。このDVDは、企業内における人権問題について、考えられる内容の作品です。	28分	学習教材
2-029	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	外国人に関する人権問題をドラマ解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にできる人権尊重の社会をつくりあげるために何が出来るかを考えます。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのような事が問われているのかを学びます。	33分	ドラマ解説付き
2-030	ウエルカム! -外国人の人権-	日本で暮らし働く外国人が増えています。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、日本の文化や多様性も尊重していただく必要があります。この作品は、企業の広報担当者を主人公に異文化の壁をむしる扉としてとらえ、開いていくことを描いた作品です。	16分	ドラマ解説付き
5-059	バリアフリー社会を考える	車いすの人に出会ったら	11分	ドキュメンタリー
5-060	バリアフリー社会を考える	目の不自由な人に出会ったら	11分	
5-061	バリアフリー社会を考える	耳の不自由な人に出会ったら	11分	
5-065	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント①～ (肢体不自由、視覚障害、聴覚障害)	様々な障害別に障害のある人の実態と日常での困り事を具体的に示しながら、主に自治体や企業、商店など、障害のある人と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか、合理的配慮の観点から描いていきます。「合理的配慮」が私たちの日常に当たり前のこととして浸透し、自然に相互を支えあう社会の実現を目指しています。	20分	ドキュメンタリー解説付き
5-067	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取り組みなどを紹介し、「障害のある人と人権」について考えます。①高校への進学を希望する障害のある生徒の事例 ②盲導犬を連れた視覚障害のある人に対する入店拒否の事例 ③障害のある人の意向が十分に尊重されなかった事例、企業の取り組み紹介など。	33分	ドキュメンタリー解説付き
5-070	共に働くための合理的配慮	障害別に、その障害の特性と合理的配慮の具体例を紹介。また、障害のある人自身の言葉を通して合理的配慮のありかたを考えます。障害者雇用に関する積極的に取り組む企業の合理的配慮の実践例も紹介されており、合理的配慮の考え方や進め方の参考にすることができます。障害に関係なく、誰もが職業を通じて社会参加できる「共生社会」の実現を目指す内容です。	33分	ドキュメンタリー解説付き

5-072	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・ 病気を抱える人	障害のある人が、どんな場面で困っているか、どんな「バリア」があるかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのかが、また障害のある人から発信することの重要性も示します。「障害のあるなしにかかわらず皆で共生していくためにはどうすればいいのかが」考えることができます。	21分	学習教材
5-073	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント②～ (発達障害 知的障害、 精神障害)	障害のある人への差別をなくし、障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会を目指して「障害者差別解消法」が施行されました。発達障害者、知的障害者、精神障害者の実態と配慮の仕方を学び、障害のある人と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか、合理的配慮の観点から描いています。	20分	学習教材
5-076	心のバリアフリーを めざして 合理的配慮と 職場のコミュニケーション	障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法には、「合理的配慮の提供義務」が明記され、公的機関、民間企業を問わずあらゆる事業者に求められています。一人ひとりの障害について正しく知ること。必要な配慮について学び、「いい距離感」のコミュニケーションとはどのようなものか、視聴者と共に考えるきっかけとなる教材をめざし制作された作品です。	55分	学習教材
6-020	はじめて認知症の人に 接するあなたへ	認知症について初めて学ぶ人を対象としたものです。「認知症とは何かという正しい理解」と「認知症の人への接し方の基本」の2点に内容をしぼり、専門用語を使わない誰にでもわかりやすい解説と、適切なポイントに気づかせるハウツー映像で、正しい知識を自然と身につけることができます。	19分	ドラマ解説付き
6-021	何をしたら、思い出せない 認知症をよく知り、 早めの備えを 認知症対策シリーズ	日本では、2025年に65歳以上の約5人に1人が認知症患者になるといわれています。認知症になるとどのような症状が現れるのか、早期に発見するためにはどのような点に注意したらいいのか、実際の検査の様子や専門家の解説、患者さんの家族の話を通じて、認知症に関する知識を学ぶことができます。	20分	学習教材
6-022	new! 防ごう高齢者虐待 日常の介護から考える	高齢化の進む現代社会において、介護は多くの人にとって避けては通れない問題です。弱い立場の高齢者を心ならずの虐待してしまうことは、誰にでも起こり得ます。認知症の親の介護をする2つの事例をドラマで描き、虐待を未然に防ぐにはどうすればいいのかが考えていく内容です。	28分	学習教材
7-267	職場の人権 ～相手のきもちを考える～	社員相談室・新人相談員が、様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇して、“相手のきもち”を考えるという事はどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描いています。職場で身近に起こりうるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこに意識のズレと問題点を提示していきます。	27分	ドラマ解説付き
7-269	インターネットと人権 加害者にも被害者にも ならないために	インターネットは、私たちの生活を豊かにするとともに、欠かすことのできないものになっている反面、犯罪などさまざまな社会問題となっています。主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法についてわかりやすくまとめています。	30分	解説書・ワークシート・研修用冊子あり
7-278	誰もがその人らしく —LGBT—	主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT(性的少数者)の人たちが見えてくるストーリーです。(4つのチャプターで構成、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形です) ①LGBT(性的少数者)に対するセクシャルハラスメント②性のグラデーション③カミングアウトとアウトティング④誰もがその人らしく	20分	ドラマ解説付き
7-279	コール＆レスポンス —ハラスメント—	「コール＆レスポンス」とは、ジャズのセッションでプレイヤー同士が呼応したり、コンサート会場でプレイヤーと観客が呼応したりすることを言います。この作品では、職場におけるコミュニケーションの重要性を「コール＆レスポンス」というキーワードに仮託して考えます。①ハラスメントを生まない気づき ②自分の理想、相手の思惑 ③言葉のハラスメント ④コール＆レスポンス	24分	ドラマ解説付き